

MINAMI OGIKUBO LIBRARY



2023年5月号 NO.354



杉並区立南荻窪図書館

杉並区南荻窪 1-10-2 ☎03-3335-7377

散歩で発見

過ごしやすい気温となり、新緑も美しい季節です。
気軽に外へ出て新しい発見をしたいとき、参考になる本を集めました。

『大人の東京自然探検』

吉田友和 著/エム・アイヌ・ホ・レーション/629円

意外と近くに自然はあった！荻窪の大田黒公園や練馬区の石神井公園など、思い立ったらすぐ行ける、東京の55のスポットを紹介。

『道草の解剖図鑑』

金田初代 著/エクスナレッジ/470円

市街地や公園、田畑周辺、水辺等で見られる野草約219種を、春から晩秋まで開花時期で分け、イラストで紹介。見た目が似ている植物の見分け方、観察のポイント、野草の味わい方・遊び方などがわかる。

『鳥さんぽをはじめよう』

鳥くん 著/主婦の友社/488円

春夏秋冬の季節ごと、公園や水辺や林など場所ごとに、鳥たちと出会うためのコツをガイド。鳥さんぽにおすすめのグッズやスポット、スマートフォンを使った撮影法なども紹介する。ミニ野鳥図鑑付き。

『散歩の雲・空図鑑』

岩槻秀明 著/新星出版社/451円

ジェット巻雲、レンズ雲、ちぎれ雲…。空を見上げると目に入る、さまざまな姿の雲や空。その時々で異なる表情を見せる雲と空の現象を、豊富な写真で紹介。探しやすい写真もくじ付き。

眺めるだけで旅気分になる写真、綺麗な風景に心が癒される写真、そんな素敵な写真が詰まった本を紹介。忙しい毎日で疲れた心をリフレッシュしましょう！

ミニ展示

癒しの写真館



『ネコと歩けば』

岩合光昭 著/辰巳出版/645円

宮城、北海道、神奈川、長野、京都、高知、山形、愛知など、日本各地の様々な場所で、人間や自然と共存しながら生きている猫たちの写真を収録。

近年、絶滅危惧種が増加傾向にある要因に、人間の活動が大きく関与していると言われて。生き物の種の存続の為に今できる事を考えてみませんか？

環境展示

絶滅危惧種を守るには？

『消えゆく動物』

ジョエル・サートレイ 著/
日経ナショナル・グラフィック社/482円

世界の動物園・保護施設で飼育されている動物1万5000種を全て写真で記録するプロジェクト「フォト・アーク」の中から、絶滅に瀕する290種を掲載。

人気の予約本 BEST 10 (2023年3月16日~4月15日)

順位	書名	著者名	出版社	予約数	ジャンル
1	汝、星のごとく	凧良ゆう	講談社	471	小説(日本)
2	魔女と過ごした七日間	東野圭吾	KADOKAWA	363	小説(日本)
3	街とその不確かな壁	村上春樹	新潮社	311	小説(日本)
4	黄色い家	川上未映子	中央公論新社	184	小説(日本)
5	成瀬は天下を取りにい	宮島未奈	新潮社	161	小説(日本)
6	署長シンドローム	今野 敏	講談社	137	小説(日本)
7	茜唄 上	今村翔吾	角川春樹事務所	112	小説(日本)
8	闘いの庭 咲く女	ジェーン・スー	文藝春秋	105	伝記(日本)
9	茜唄 下	今村翔吾	角川春樹事務所	101	小説(日本)
10	安倍晋三回顧録	安倍晋三	中央公論新社	96	政治家史

※ここ1ヶ月間に杉並区で新たに予約が増えた本です。

新着図書 (毎週、火・金に新着図書到着)

『鬼と日本人の歴史』

小山聡子 著/筑摩書房/387円

絵本などで親しまれながら恐怖の対象でもある「鬼」。古代では畏怖の対象だったが、時が経つにつれ、都合の悪いものをたとえたような存在となった。鬼とは何なのか、史料に基づいて鬼の系譜をたどる。

『元素118の新知識』

桜井弘 著/講談社/431円

それぞれ個性的な118個の元素の本質を、具体的なエピソードをまじえて描き出すとともに、特性、用途、健康や病気へ及ぼす影響などを解説する。元素に関する最新数値も掲載。国際標準の最新元素周期表に対応。

『まんぷくモンゴル!』

鈴木裕子 著/産業編集センター/292.27円

羊のしつばが一番のご馳走!? 飲み会はいつもオールナイト? 給食のおばちゃんからモンゴルの公邸料理人になった著者が、知られざる遊牧民の食と暮らしを紹介。コラム「これを食べたい!モンゴルごはん」も掲載。

『ぽちぽちドット絵』

中川悠京 著/エム・アイヌ・ホ・レーション/727円

ドット絵の描き方を解説した本。食べ物、動物、人物、乗り物など、定番から、遊び心のある物まで全74のモチーフを収録。仕上げるまでにシンプルな完成とディテールに凝った完成の「2段階の完成」を設ける。

『ビジュアル心理学図鑑』

エレヌ・フレネル著/日本文芸社/140円

プラトン、アリストテレスといった古代ギリシアの哲学者が心の考察を始めたところから、フランスの精神医学の発展、現代の科学的心理学の流れまでを、イラストを交え、わかりやすく解説する。

『明日はこっちだ』

いとうせいこう 編著/東京キララ社/540円

電気代高騰と再エネの窮地。このピンチをチャンスに変えるには? 発電を農業と結び付けて進める人をはじめとする5人の先人たちに、自身の発電所を持ついとうせいこうがインタビューする。

図書館カレンダー【2023年5月】

【開館時間】平日:9時～20時
日祝:9時～17時[★午後5時閉館]

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3★ おはなし会	4★	5★	6 リユース市
7★ リユース市	8	9	10 おはなし会	11	12	13
14★	15	16	17 赤ちゃん おはなし会	18 休館日	19	20
21★	22	23	24 おはなし会	25	26	27
28★	29	30	31 おはなし会			

おはなし会＝水曜15時～

赤ちゃんおはなし会＝第3水曜11時～



今月のお知らせ

【本のリユース市】

5/6(土)・7(日) 午前9:00～午後4:00 2階多目的ホール

図書館での役目を終えた本を資源の再利用を目的としてお分けするイベントです。お1人様10冊まで(絵本は3冊まで)お持ち帰りできます。お持ち帰り用の袋をご用意下さい。



今月の記念日紹介

ゴミゼロの日(5月30日)

ご(5)み(3)ゼロ(0)と読む語呂合わせから。更には、1993年に厚生省(現:厚生労働省)が5月30日～6月5日をごみ減量化推進週間に制定しました。

オススメ本

『科学的に見るSDGs時代のごみ問題』松藤敏彦 著/丸善出版 /518.57

ごみの分別はなぜ必要なのか。ごみはどこまで減らせるのか。プラスチックをめぐる様々な問題など、持続可能なごみ問題対策に必要な知見を紹介。